

5 公共図書館との連携について

(1) 貴校では公共図書館との連携は必要と思いますか。

- ・現時点では必要性を感じない。
- ・何が出来るかよくわからない。
- ・利点はありそうだが運営は困難。
- ・現在の本校の利用状況から考えるとそれほど必要性は感じないが、便利になる部分もあると思うので何ともいえない。
- ・今のところ必要でない。
- ・大学図書館との連携は必要。
- ・検討中。

(2) 地元の市町立図書館との連携・協力を行っていますか。(複数回答可)

- ・「行っていない」と回答した学校が16校あった。
- ・「検討中」が1校、「今後実施したい」が1校あった。

項目(3)～(6)は省略

(7) 学校図書館運営の観点から、県立・市町立図書館に望むことがあれば御記入ください。

【 県立図書館 】

- ・岡山県のように県立図書館と県立高校を結ぶネットワークを作っていたideきたい。(ネットワークでつないでも県教委が各学校の図書予算を削減しないということが前提です)県の通送便のように、市町立図書館を回る巡回車に県立高校も巡回していただくと助かります。
- ・学校から要望があれば、簡便な方法で1冊からでも貸し出して欲しい
- ・情報提供。例えば、ブックトークで紹介したらよい高校生にお薦めの本だとか、読書会でよく利用されている本の紹介など、事前に準備できるもので大量に必要なもの、広い範囲での情報に基づくものが欲しい時に活用したい。
- ・情報提供の利用方法等を周知アピールして欲しい
- ・読書活動を活性化させるいろいろな取り組みを知りたい。専門家の立場からアドバイスが欲しい。
- ・現在PC管理のための打ち込みを作業をしている。9月から開始して80%程度の処理が終了しているが、ここまでの道のりでも大変險しかった。実際に処理を経験して、熟練している人に支援をしていただける、または支援する組織を立ち上げていただけることがあればいい。
- ・高校生が読むに相応しい良書を学校図書館にも紹介するなど情報提供をして欲しい
- ・最新の図書館学等を学ぶ機会が無く、実務ばかりでなく理論面の研修機会があると嬉しい。
- ・教員の研修の講師や資料の提供。
- ・県立図書館主導で、県立・私立高等学校の学校図書館のネットワークづくりを推進して欲しい。
- ・読書会用の図書の紹介。
- ・図書館運営に関する知識や技術の積み重ね、様々なネットワークを持っているので、図書館活動の支援をお願いしたい。また、県の図書館に関する施策等についてリーダーシップを取っていただきたい。
- ・県立図書館が核となって、学校図書館のネットワーク化を推進していただきたい。
- ・資料の貸出や研修会の開催等を通じて、学校図書館の活動を支援していただきたい。
- ・県立学校において学校図書館の蔵書管理の方法等が、各学校によって一様でないので、どの学校においても望ましいあり方で管理運営が行えるよう支援をお願いしたい。(例えば、昨年、事務長の考えによって、本がほとんど購入できなかったという学校があった。また、事務的な手続きについて、学校によって考え方が異なるようである。)

【 市町立図書館 】

- ・ネットワークができて各館の予算を削減しないで資料の充実に努めていただきたい。
- ・図書館だよりに、高校生向きの本の特集などが時々あればうれしい。
- ・学校と県立図書館との橋渡しの業務も行って欲しい。(例えば、学校から貸出希望があった図書が市町立図書館になれば県立図書館から借りられるように手続きをして欲しい。
- ・身近に使える親切に対応して下さるイメージがあるので、例えば今週すぐに授業で使いたい資料や現物を見ながら相談したい時に利用できたらと思う。
- ・県立と学校図書館の連携。

- ・高校生が読むに相応しい良書を学校図書館にも紹介するなど情報提供をして欲しい。
- ・蔵書の数も限られるので学校経由での図書資料の貸出等のシステムが細微されると良い
- ・合同行事の実施、展示物の貸出・共有(図書館、学校間で)、学校の図書館だより等の展示・公立図書館の広報物の掲示など。
- ・高校、一般向けの行事の紹介。
- ・図書館運営に関する知識や技術の積み重ね、様々なネットワークを持っているので、図書館活動の支援をお願いしたい。
- ・身近な公立図書館として、資料の貸出や管理運営に対してアドバイス等していただきたい。
- ・市外の学校でも団体貸出ができるようにして欲しい。

(8) 生徒自身の生の声で「公共図書館に対する要望」を耳にしたことがあれば、お聞かせください。
 【 生徒の声 】

- ・岩国市内の図書館がオンラインでネットワークされたが、雑誌も図書も各館に置かれている数が減り、他館から持ってきてもらう手続きをしないと借りられないものが増えた。
- ・公共図書館にある、自分の読みたい本の貸し借り手続きが学校できると便利。本も届けてほしい。
- ・予約してもなかなか自分の番が回ってこない、というのは何人が聞いたことがあります。
- ・公共図書館が近くになく利用できない、利用したことがないという生徒がいました。他市からの通学生で、本校の近くの公共図書館がどこにあるか知らなかったり、通学通勤者や近隣の市町村の住民も利用できることを知らなかったりするようです。
- ・学習室の充実。
- ・人気の新刊は予約待ちが長いのもっと冊数があるとうれしい。
- ・開館時間を延長して欲しい。
- ・どちらかというと自習用の座席が足りないという意見あり。
- ・利用できる時間がもう少し長ければという声を聞いたことがあります。
- ・学習できる部屋が欲しい。
- ・休みが多すぎるのでは。須佐ではコンビニ方式で年間休みはありません。